

## 英語（主語と be 動詞）

英語の文を書くとき基本的には“主語＋動詞～”の順になります。

英語の主語は日本語の主語に、動詞は述語に対応します。

### ★覚えておくべき代名詞

下の表の太枠で囲っている部分が「主語」にあたるものです。

	～は,～が	～の	～を	～のもの
私	I	my	me	mine
あなた	you	your	you	yours
彼	he	his	him	his
彼女	she	her	her	hers
私たち	we	our	us	ours
彼ら	they	their	them	theirs
それ	it	its	it	its

### ★動詞について

動詞には be 動詞と一般動詞の 2 種類があります。下に示すものが be 動詞でそれ以外が一般動詞ということになります。

<be 動詞> 基本的に「～です。」や「～います。」と訳すことが多いです。

am / is / are / was / were

中学 1 年生で習うものは、am, is, are の 3 つです。残りの 2 つは中学 2 年生で習います。

be 動詞の使い分けは、主語によって変わります。主語と使うべき be 動詞の区別は下の表を参考にしてください。

主語	現在形 (～です。～います。)	過去形 (～でした。～いました。)
I	am	was
He She This It 人名など	is	
You We They 2 人以上	are	were

これら主語と動詞は英語をこれから学んでいく上で重要なものになるため、しっかりと覚えるようにしておきましょう。

(2016 年 7 月 18 日)